

## 平成29年度佐賀県緑化運動・育樹運動ポスターコンクール審査会（講評）

### 【全体】

- ・表現方法やテーマが多様でおもしろい作品が多かったが、表現したい内容に合わせて技法や構成を工夫している作品を高く評価した。
- ・自然の大切さや緑を育てる喜びが伝わり、素直な子どもたちの気持ちを感じることができました。表現方法も様々であり、工夫された作品が多かったです。
- ・いろんな観点から描かれた作品が数多く出品されていて、甲乙つけがたい作品ばかりでした。子どもたちの想像力の高さと緑化・育樹に対する思いが伝わってきました。

### 【最優秀賞（小学生の部）】

- ・身近な緑を大切に育てていこうとする作者の思いが伝わってきました。人物や、周りの自然の描写も活々と描かれており、すばらしい作品に仕上がっていました。
- ・木を植える、自然に親しむという思いがストレートに感じられる作品で大変魅力的であった。
- ・楽しく植樹する姿が明るい色調で描かれていて、3年生が描いたとは思えない、とても良い作品だと思います。

### 【最優秀賞（中学生の部）】

- ・物語性を感じる作品で配色や構成に様々な工夫がされており、森や生き物を含む環境を大切にという想いが伝わってきた。
- ・鮮やかな色面の構成で、画面が活々と描かれていました。自然の美しさや暖かさが伝わってきます。
- ・個性豊かな色づかいで樹木が表現されており、見る人を引きつける魅力のあるすばらしい作品だと思います。

### 【最優秀賞（高校生の部）】

- ・人物の表情はほのぼのとしているが、配色や構成がシンプルで全体としては強い印象を与える魅力的な作品であった。
- ・自然を育てる喜び、楽しさが、人物から伝わりとてもわかりやすい作品でした。色味をおさえた配色が効果的につかわれ、印象的な作品です。
- ・一目見るだけで緑化をイメージできるところと、人物が表情豊かに描かれていてとても良い作品だと思います。